

森の恵みをいただきます

～キノコ狩り体験！～

大台町立三瀬谷小学校 大紀町立七保小学校
南伊勢町立南勢小学校 南伊勢町立南島西小学校



ねらい

- ・シイタケが森からの恵みであることを理解する。
- ・シイタケ栽培の見学を通して、栽培方法を学んだり、食への関心を高めたりする。

子どもたちは、社会見学などの機会を利用して、講師が営む「キノコランド」を訪れました。講師から、クヌギ林でシイタケの栽培方法についての話を聞き、その後、シイタケ狩りを楽しみました。

キノコランドのクヌギ林は、講師が少しずつ植え続けたもので、今では、キノコランドのほど木の約半分をこのクヌギ林から調達しています。体験の中で講師は、クヌギは伐ってもすぐ芽が出てくる**ぼうが**萌芽更新でまた木が育つということから、長年使用している機械を通して物を大切に作る心まで、体験の中でさまざまなことを伝えてくれます。



菌を植えたほど木は一週間水に沈めます。

子どもたちは、人と自然に優しい生産をすることで、消費者が安心してシイタケを購入し食べることができることや、収穫するまでにたくさんの感動があることを知ることができました。

もちろん、収穫したシイタケは家に持ち帰り、家族と一緒に森からの恵みをおいしくいただきました。

プログラム概要

内容	・シイタケの栽培方法などのお話 ・シイタケ狩り
時間	1時間
場所	キノコランド（大紀町）
対象	三瀬谷小学校 3年生 40人 七保小学校 3年生 8人 南勢小学校 3年生 8人 南島西小学校 1,2年生 25人
講師	森のせんせい：藤原善一氏